

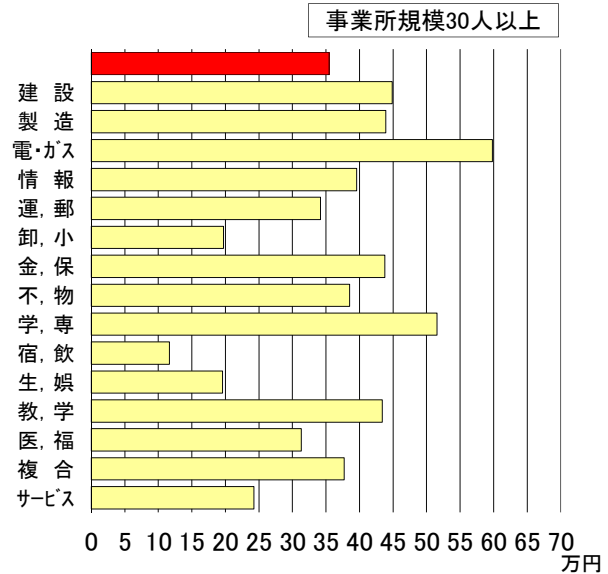
# 労働

## 賃金

平成31/令和元年の常用労働者の1人平均月間現金給与総額(事業所規模30人以上の事業所)は35万4,736円でした。

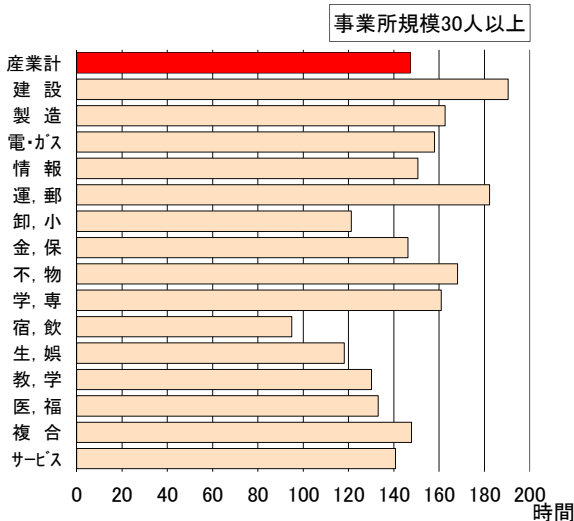
産業別にみると、電気・ガス・熱供給・水道業が59万7,914円で最も高く、次いで学術研究、専門・技術サービス業の51万5,296円、建設業の44万8,583円の順となっており、宿泊業、飲食サービス業が11万6,549円で最も低くなっています。

図44 産業別1人平均月間現金給与総額(H31/R元年)



資料 県統計課「毎月勤労統計調査」

図45 産業別1人平均月間総実労働時間(H31/R元年)



資料 県統計課「毎月勤労統計調査」

## 雇用

平成31/令和元年度の年度平均月間有効求人数は3万6,289人で、前年度に比べ3,003人(7.6%)減少し、年度平均月間有効求職者数は2万3,109人で、188人(0.8%)増加しました。

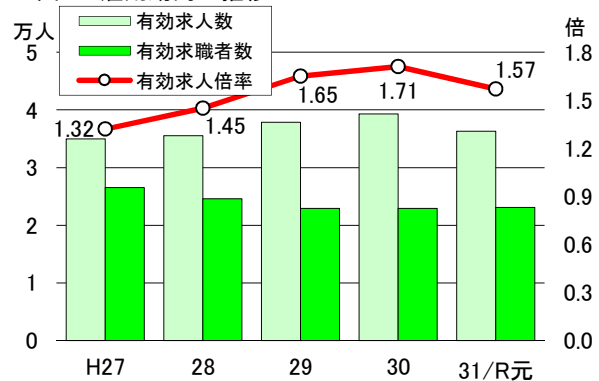
有効求人数を有効求職者数で割った有効求人倍率は1.57倍で、前年度に比べ0.14ポイント減少しました。

## 労働時間数

平成31/令和元年の常用労働者の1人平均月間総実労働時間数(事業所規模30人以上の事業所)は147.4時間でした。

産業別にみると、建設業が190.5時間で最も長く、次いで運輸業, 郵便業の182.3時間、不動産業、物品賃貸業の168.2時間の順になっており、宿泊業, 飲食サービス業が95.0時間で最も短くなっています。

図46 雇用動向の推移



注) 新規学校卒業者は除き、パートタイムは含む  
資料 三重労働局職業安定部「労働市場年報」